

## 南 紀 生 物

31巻(1989)～35巻(1993年)目次 (アルファベット順)

- 乾風 登：タイワントピナナフシのキクとヌルデの葉による飼育について. **32**(2), 98.  
 ————：御坊市でタイワンウチワヤンマを発見. **33**(2), 96.  
 ————：和歌山県本宮町でナガサキアゲハを発見. **34**(1), 10.  
 ————：タカネトンボ *Somatochlora uchidai* FOERSTER 二題. **34**(1), 21.  
 ————：マツクイムシ防除のための農薬散布と昆虫類. **34**(2), 108.  
 ————：和歌山県のニホントピナナフシについて. **35**(1), 54.
- 有山啓之：友ヶ島沖で採集されたキタンヒメセミエビ *Scyllarus kitanoviriosus* HARADA のフィロゾーマ幼生. **31**(1), 61-62.  
 ————：大谷道夫：淀川で採集されたキスイタナイス(新称) *Sineolobus stanfordi* (RICHARDSON). **32**(1), 23-26.
- 土永浩史：大台ヶ原山の蘚苔類 III. **31**(1), 45-52.  
 ————：弥山(大峯山)産ヒコサンヒメジャラに着生する蘚苔類. **31**(1), 71.  
 ————：大塔山系産スズタケ葉上の苔類. **32**(1), 21-22.  
 ————：大台ヶ原山の蘚苔類 IV. **31**(2), 101-107.  
 ————：ニセカゲロウゴケの新産地. **32**(1), 6.  
 ————：北海道大学和歌山地方演習林産蘚苔類2種. **33**(2), 97-99.
- 土永知子・土永浩史・菅沼孝之：大台ヶ原山, 山上域の植物相 I. **31**(1), 13-18.  
 ————・————・————：大台ヶ原山, 山上域の植物相 II. **31**(2), 87-92.  
 ————・————・————：大台ヶ原山, 山上域の植物相 III. **32**(2), 123-127.  
 ————・————・————：大台ヶ原山, 山上域の植物相 IV. **33**(1), 25-30.
- 土井 浩：紀ノ川の魚類 I 一下流域を中心にして一. **34**(1), 33-46.
- 江川和文：和歌山県すさみ町におけるナギサノシタタリの産出例. **33**(1), 18.  
 ————：A. ADAMS 記載 ハナゴウナ科一種の記録. **34**(2), 115-116.  
 ————：有田市におけるハヤブサの営巣例. **34**(2), 98.  
 ————：ミジンイトカケシタダミの諸知見. **35**(1), 68-70.
- 藤田大介：北海道大成町の磯焼け地帯の海藻の分布. **31**(2), 109-114.
- 福田 宏・前田和俊・河辺訓受：ワカウラツボの瀬戸内海での産出と種名. **32**(2), 103-108.
- 福田節子：和歌山市に自生しているオガタマノキ. **33**(2), 118.
- 後藤 伸：和歌山県下における2種の“モンキツノカメムシ”と寄生植物について. **32**(1), 50-51.  
 ————：ヤクシマアカシュスラン *Hetaeria cristata* BLUME 和歌山県下にも産す. **32**(1), 32.  
 ————：環境変化によるカメムシの分布変動例. **32**(2), 128.  
 ————：和歌山県下のミカドアゲハ. **33**(1), 14.  
 ————：和歌山市周辺の異翅半翅類相の変動. **33**(2), 92-96.  
 ————：最近紀南地方で発見された腐生ランの記録. **33**(2), 124-125.  
 ————：Grammodes geometrica (FABRICIUS) ナカグロクチバ 田辺市で発生. **34**(1), 32.  
 ————：吉田元重：紀伊半島南部における照葉樹林の蛾類 [II]. **31**(1), 31-35.
- 原田 豊：アメイロオアリの生活史. **35**(2), 111-116.
- 細田徹治・大島和男：ニホンテン *Martes melampus melampus* WAGNER の毛色の変異. **35**(1), 19-23.
- 池田久和：和歌山県白浜町で得た黄斑型のミカドアゲハ. **34**(2), 136.
- 池田博美：紀南沿岸で採れたイザリウオ科・ハタ科魚類の2稀種について. **35**(1), 79-80.
- 稲垣成二：サカグチトリノフンダマン属の2種を採集. **35**(1), 8.
- 神田正人：大分県蒲戸崎の海藻 II. **35**(2), 149-153.
- 笠松美代子：小豆島の海藻 I. **31**(2), 121-126.  
 ————：小豆島の海藻 II. **32**(1), 33-38.  
 ————：小豆島の海藻 III 補遺. **32**(2), 109-114.  
 ————：小豆島の海藻 IV 補遺-2. **33**(1), 43-45.  
 ————：小豆島の海藻 V 補遺-3. **35**(1), 81-84.  
 ————：山本虎夫：小豆島の海藻 V. **33**(2), 101-111.
- 川井唯史：ザリガニの交尾習性. **31**(2), 99-100.  
 ————：ザリガニ *Cambaroides japonicus* (DE HANN) の体色変異. **32**(1), 20.  
 ————：本州で採集されたイトウ *Hucho perryi*

- (BREVOORT). 32(2), 114.
- : ザリガニ *Cambaroides japonicus* (DE HANN) 分布南限地の現状. 32(2), 127.
- 木村昭一 : ワカウラツボを汐川干潟(三河湾)にて採集. 31(2), 130-131.
- : 山本妙子: 屋久島の短尾類相. 33(1), 19-24.
- : 安藤隆充・松野 賢・大沼賢一: 遠州灘で採集されたフネダコ. 34(2), 113.
- 木下慶二 : 田原湿地(和歌山県古座町)の植生について. 33(2), 112-118.
- : 田原湿地(和歌山県古座町)の植生について補遺. 34(2), 120.
- : ヤナギタマバエ類の新しい寄主植物. 35(1), 47-48.
- 北畑雅弘 : 和歌山県でクロスジヒメテントウを採集. 32(2), 122.
- : 和歌山県で初記録のシロヘリクチプトカメムシ. 33(1), 40.
- : 和歌浦で得た甲虫2種. 33(2), 78.
- : ガムシ科2種の記録. 34(1), 68.
- : 和歌浦で得た甲虫2種. 34(2), 142.
- : ヒメクロイラガの採集例. 35(1), 48.
- : ケチビコフキゾウムシの採集例. 35(1), 70.
- : ミモンミズカメムシの採集例. 35(2), 110.
- : 和歌浦で得た脈翅目昆虫の数種. 35(2), 140.
- 北野一夫 : 清水町のヤマザクラ巨木とその周辺樹木. 34(1), 15.
- : 有田郡吉備町に自生するアコウ. 34(1), 48.
- : 葛城神社と天王神社の社叢. 34(2), 78.
- : 和歌山県北部におけるタブノキの巨木分布. 35(1), 86-87.
- : 和歌山県美里町ユルギ山のコンショウノキ. 35(1), 46.
- : 和歌山県吉備町・金屋町でのサカキカズラ. 35(2), 148.
- 小郷一三 : 紀伊半島沿岸のウミユリ類. 33(2), 61-66.
- 小菅丈治 : チゴガニの配偶行動. 31(1), 25-30.
- 小山安生 : 日本初記録の海産貝類 3. 34(2), 71-74.
- : 和歌山県のエビスガイ亜科貝類. 34(2), 99-102.
- : 和歌山県のイモガイ科貝類. 35(1), 59-67.
- : 和歌山県のタカラガイ科貝類. 35(2), 117-123.
- 黒田隆司 : オガワコマドリ *Erithacus svecius* (ヒタキ科) の記録. 31(1), 38.
- 楠井善久 : ベンケイガニの指節の奇型について. 31(2), 126.
- : 一もう住んでいませんか—ヤマトオサムシダマンの古い記録. 33(1), 36.
- : 三稜のクルミの実. 33(2), 85.
- : 一もう住んでいませんか—II 紀伊半島で採れたカブトムシの一種. 34(1), 64-65.
- : 沼島のゴキブリ類. 34(1), 27.
- : 沼島の甲虫採集記録. 34(2), 103-104.
- 牧 岩男・坂本泰造 : 紀ノ川水系に生息するスゴモロコ属(*Squalidus*)の形態および分布. 35(1), 1-8.
- 増田道夫・鍋島靖信・山本虎夫 : 紀伊半島産紅藻イカノアシ. 31(1), 1-6.
- 的場 績 : ヨコヅナサンガメの発見例. 31(1), 6.
- 松丸 修・渡辺茂樹・細田徹治 : 本州産ニホンテン *Martes melampus melampus* WAGNER, 1841 の頭骨の変異. 31(2), 93-98.
- 南里寛治・小河淳一・西川輝昭 : ハルトボヤ被囊の食用例. 34(2), 135.
- 湊 宏 : 新種・コシマガニイトカケガイ—中山大成著“紀伊半島沖産イトカケガイ科の一新種”の紹介. 33(2), 100.
- : 文献にみるカワネジガイの記録. 35(2), 154-156.
- : 奈良県室生寺のザトウムシ類. 35(2), 116.
- 湊 秋作 : テングコウモリの記録. 35(2), 144.
- 御前 洋 : 本州初記録の魚, シボリの紹介. 32(1), 49.
- : シボリダマン(テンジクダイ科)の収拾例. 32(1), 55.
- 森 敦史・大和茂之 : イザリウオの体表から採集されたカマテワレカラ(甲殻類, 端脚目). 35(1), 41-46.
- 村瀬ますみ : ケツルマサキを和歌山県に記録する. 31(1), 66.
- : ホシホウジャクの飼育例. 31(2), 131.
- : 和歌山市の野菜畑に見られた帰化植物 I—アメリカトゲミギク他—. 32(1), 47-49.
- : ヒメブタナとヤワゲフウロが和歌山県海南市に帰化. 32(2), 120.
- : ツルソバとオオイタビの生育地. 33(1), 35-36.
- : 和歌山市の野菜畑に見られた帰化植物 II—カジノハラセンソウ他—. 33(2), 119-120.
- : ヒメクロオトシブミ成虫生存記録410日. 33(2), 126-127.
- : 和歌山県のヒルムシロ属について. 34(1), 47-48.
- : ツタノハヒルガオ他5種の新分布地. 34(2), 105-107.
- : イネコムズメイガとコエビガラスズメの飼育記録. 34(2), 112.
- : 和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育. 35(1), 55-58.
- : 野菜畑の外国産雑草クリノイガ他. 35(1), 32.
- : 和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育

- II. 35(2), 141-144.
- : 水生植物の新分布地 (1). 35(2), 162.
- 中西 亮 : 群体内異物に対するトゲトサカの回避行動. 31(1), 36.
- 永井誠二 : 和歌山県沿岸のカニ類相 I. 31(1), 39-44.
- : 和歌山県沿岸のカニ類相 II. 31(2), 115-120.
- : 和歌山県沿岸のカニ類相 III. 32(1), 41-46.
- : 和歌山県沿岸のカニ類相 IV. 32(2), 115-119.
- : 和歌山県沿岸のカニ類の特筆すべき種について I. 33(1), 31-34.
- : 日本産エバリアモドキ属 (コブシガニ科) の検討. 34(1), 28-32.
- : 和歌山県沿岸のカニ類の特筆すべき種について II. 35(1), 49-53.
- : 土田英治 : 熊野海盆で採集された *Ethusina robusta* MIERS フトアシボソマルミヘイケガニ (新称). 31(2), 85-86.
- 長澤和也・柳沢謙夫 : 紀伊半島沿岸で漁獲されたマスノスケに寄生していたサケジラミ. 34(1), 49-50.
- 奈良 一 : 新和歌山県産天牛虫科目録 (II). 31(1), 53-59.
- 西柴二郎 : ナガバナヒトエカンザシ *Serpula watsoni* WILLEY (多毛類) の生きたイシサンゴ上からの記録. 34(2), 79-80.
- : *Josephella marenzelleri* CAULLERY & MENSNIL (多毛類, カンザシゴカイ科) の無性生殖について. 34(2), 109-111.
- : 生きたイシサンゴ, *Goniopora* sp. 上からの *Dasynema chrysogyrus* (多毛類, カンザシゴカイ科) の記録. 35(2), 145-148.
- 野田泰一・西川輝昭 : カタナメクジウオ属 2 種の新産地. 31(1), 37-38.
- 野村恵一 : 和歌山県串本産ヒメイソギンチャクエビ *Hamopontonia corallicola* BRUCE (十脚目 : テナガエビ科) の宿主と体色について. 31(1), 19-24.
- : イソギンチャクに共棲するシンイボテガニの採集例. 33(1), 41-42.
- : 松久保晃作 : 和歌山県すさみ町で採集されたアカモンサラサエビ. 34(1), 22-24.
- 沼野正博 : 富田川で観察したオオワシ *Haliaeetus pelagicus* について. 35(1), 85.
- 小川数也 : 幻の琉球列島産硬骨カイメンついに発見. 34(2), 102.
- : 松崎加奈恵 : 日本産サンゴフジツボ類の再検討—予報. 32(2), 73-79.
- : 日本産カイメンフジツボ類—予報. 33(2), 79-85.
- : 日本産サンゴ類種名総目録 I. 34(1), 51-63.
- : 日本産サンゴ類種名総目録 II. 34(2), 121-134.
- : 横地洋之・松崎加奈恵 : 西表島網取湾において発見された硬骨カイメンの種類とその生態. 35(1), 33-38.
- : 高橋耿之介 : 日本産非造礁性サンゴ類の再検討と同定の手引き—I. イボヤギ属. 35(2), 95-109.
- 大垣俊一 : 暖冬と海藻—白浜における海藻集荷量と冬期温度条件の関係—I. 34(2), 117-119.
- 坂井恵一・松村初男・児玉公道・川井克司 : 石川県の内灘海岸に漂着したハナゴンドウ *Russo's Dolphin (Grampus griseus)*. 33(2), 87-91.
- 酒井俊英 : 和歌山県産イネ科植物 2 種について. 34(1), 50.
- 坂本尚生 : 大賀ハス *Nelumbo nucifera* の自然発芽について. 35(2), 124.
- 関口秀夫・山本妙子・木村昭一 : 紀伊長島沖で採捕されたオーロラヒメセミエビ (新称) *Scyllarus aurora* HOLTHUIS. 31(2), 81-83.
- 鈴木淳志 : 能取沖から捕獲されたキチジの黒色個体. 32(1), 39-40.
- : 山本 薫 : ケガニ (クリガニ科) の歩脚の異常型. 31(2), 98.
- : オホーツク海斜里沿岸で捕獲されたヒラソウダガツオ *Auxis thazard* (LACÉPÈDE). 31(2), 133.
- 高山茂樹・白崎澄男 : 宮崎県日南海岸におけるヒメシロレイシガイダマシのサンゴ食害例. 32(2), 121-122.
- 竹本和哉 : 日置川におけるニッポンヒゲナガカワトビケラ *Stenopsyche japonica* MARTYNOV の生活史. 2. 分布型. 32(2), 65-70.
- 竹之内孝一 : 田辺湾における1980年と1991年の“イシダタミガイ”の分布の変化. 34(2), 95-96.
- : 台湾, 蘭嶼島の潮間帯草食性巻貝相. 35(2), 133-137.
- 玉田一晃 : 熊野川でアカザ *Liobagrus reini* HILGENDORF を採集. 31(2), 84.
- : ヨシノボリ横斑型の流れに沿った肥満度の比較. 32(1), 13-19.
- : 会津川中流域における濁水による魚類個体群の減少および絶滅について. 32(2), 89-94.
- : 新宮川でスナヤツメ *Lamptera (Lethenteron) reissneri* (DYBOWSKI) を採集. 34(2), 97-98.
- : 紀伊半島南部におけるヨシノボリ 4 型およびカワヨシノボリの分布 追補 (II) ならびに上湯川で採れたヨシノボリ橙色型について. 35(1), 39-40.

- ：富田川の魚類相。35(2), 125-132.
- 田名瀬英朋：田辺湾（白浜町）で採れたヒレジロマンザイウオ。31(1), 7.
- ：南部沖（日高郡）で採れたスジイカ。31(2), 108.
- ：日置川水系で採れたヒメタニシ（タニシ科）とハス（コイ科）。32(1), 31-32.
- ：白浜近海で採れたアサノエダサンゴ。32(2), 80.
- ：日置川（和歌山県）で採れたワカサギ。33(2), 86.
- ：南部町堺（和歌山県）で採れた大型オトメガサガイ。35(1), 80.
- ：岸本浩和：白浜・南部沖（和歌山県）で採れたカスリミシマ。33(1), 37.
- 東條 清：和歌山県のカネコトタテグモ *Antrodiaetus roretzi* (L. Koch) について。31(1), 67-70.
- ：クモタケ（冬虫夏草）海南市で発見—和歌山県初記録—。35(2), 163.
- 土田英治：ドレッジで得た豊後水道沖合“沖ノ瀬”の貝類。31(1), 8-12.
- ：池辺進一：伊豆七島近海の銭州礁上からドレッジで採集された貝類。32(2), 59-64.
- ：———：伊豆七島近海の銭州礁上からドレッジで採集された貝類—2。33(2), 67-75.
- ：———：北尾耕二：伊豆七島近海の銭州礁上からドレッジで採集された貝類—3。35(1), 9-18.
- 内田紘臣：紀州産多毛類 X. —ウロコムシ類 その9—。33(1), 1-9.
- ：紀州産多毛類 XI. —ウロコムシ類 その10—。34(1), 1-7.
- ：最近発行の原色図鑑の多毛類の新称和名について。35(1), 38.
- 植田育男・萩原清司：江の島のミドリイソギンチャクの密度、サイズ組成、分布様式の変動。32(2), 99-102.
- 宇井晋介：アカオニガゼの捕獲例。31(1), 60.
- ：ウチワサボテングサの新産地について。32(1), 19.
- 梅本信也・草薙得一：菊科オオツワブキ串本町に産す。34(1), 20-21.
- 和田恵次：潮だまりにおけるヨロイイソギンチャクの密度、サイズ組成、分布様式の変動。32(1), 7-10.
- 八木沼健夫：イソタナグモの学名と分布。32(1), 1-6.
- 山本修平：和歌山県産植物分布資料 補遺。32(2), 129.
- ：和歌山県におけるフウトウカズラの分布。33(1), 38-40.
- ：ソハヤキ要素としてのシダ植物。34(2), 75-78.
- ：キノクニスズカケについて。35(1), 24-26.
- ：大谷雄一：和歌山県産テンナンシヨウ属の分布 II。31(2), 127-130.
- ：———：和歌山県産テンナンシヨウ属の分布 III。32(2), 95-98.
- ：———：紀伊半島におけるキイセンニンソウの分布。33(2), 76-78.
- ：———：紀伊半島における襲速紀要素植物の分布 I アワモリシヨウマ。35(2), 138-140.
- ：———：松下 弘：クルマギクの分布。34(1), 8-10.
- ：真砂久哉・大洞浩一：和歌山県産ホングウシダ属の分布。31(1), 63-66.
- ：農本章子：和歌山県におけるハマボウの分布。32(1), 27-30.
- 山本智子：隣接するタイドプール間でみられた生物相の相違とその決定要因。34(1), 11-15.
- 山本虎夫：和歌山県産海藻分布資料 IV。34(2), 81-94.
- ：和歌山県産海藻分布資料 V。35(1), 71-78.
- ：和歌山県産海藻分布資料 VI。35(2), 157-162.
- 柳沢踐夫：熊野灘で記録されたシノノメサカタザメ幼魚。31(1), 72-73.
- ：テングギンザメの漁獲。31(1), 18.
- ：カグラザメの捕獲例。31(2), 114.
- ：アカメ *Lates japonicus* KATAYAMA & TAKI の採捕記録。32(1), 11-12.
- ：和歌山県太地町に出現したニホンザル。32(2), 72.
- ：和歌山県那智勝浦町ゆかし渦で観察されたトサカギンボ。32(2), 79.
- ：オトヒメベラの採捕例。32(2), 119.
- ：ミツクリザメの口部形態について。33(1), 10-14.
- ：熊野灘産コギクザメ。33(2), 121-123.
- ：熊野灘におけるマスノスケ *Oncorhynchus tshawytscha* (WALBAUM) の捕獲例。34(1), 16-19.
- ：モヨウフグ *Arothron stellatus* (BLOCH et SCHNEIDER) の捕獲例。34(2), 107.
- ：ケンシヨウフグ *Arothron mappa* (LESSON) の捕獲例。34(2), 114.
- 矢野重文：香川県小豆島・豊島の陸産貝類目録 I。32(2), 81-88.
- ：香川県小豆島・豊島の陸産貝類目録 II。33(1), 15-18.
- 吉田元重：ナガサキアゲハ雑感。31(2), 132.
- ：オガタマノキの分布。33(1), 9.
- ：有田川流域のダンチクの分布。34(1), 25-27.
- ：早春現れたナガサキアゲハ。34(1), 19.